第74号　平成 25年（2013年）3月

よこすか

Yokosuka PTA
編集・発行
横須賀市PTA協議会

完成 諏訪小学校 新校舎

平成24（2012）年7月、諏訪小学校の新しい校舎が完成しました。夏休み明けの登校は新校舎への登校でした。児童は心躍らせ足取りも軽く、ずっと楽しみにしていたことが伝わってきました。旧校舎は市内で唯一耐震補強ができていませんでした。併設している諏訪幼稚園の園舎も含め、東日本大震災の影響などにより大幅に工期が遅れての完成でした。保護者も安心して過ごせることを喜んでいます。

11月30日には児童、園児による「新校舎完成お祝いの会」が行われました。

校舎の外観は落ち着いた茶系でまとめられ、校舎内は木の素材がベースになっていて、温かみがあり広々としています。これまで無かったプールもでき、半日使って「すこやかん」で行っていた水泳の授業が2時間程で出来るようになりました。諏訪幼稚園の園児や、渡り廊下でつながった常葉中学校の生徒も使用できます。特別活動室は会議室や格技場などとして多目的に、ランチルームは「まんてん諏訪色レストラン」と名付けられ、食育や交流の場として活用されます。車いすでも移動しやすいように、エレベーターも設置されたバリアフリー構造になっています。屋上には発電設備、中庭のビオトープは雨水を利用、校舎は外断熱工法により外気の温度変動に影響されにくくなっており、環境に配慮された構造になっています。

完成まで、残るはグラウンドの整備です。
現在、旧校舎は跡地の工事中の為グラウンドは使用できません。15分休みや昼休みには常葉中学校のグラウンドで遊ばせて貰っているのが現状です。常葉中学校の多大なるご協力に、一日も早い完成を祈るばかりです。

新校舎となり、多くの可能性が増え、楽しい授業や設備の活用面が増えることに期待したいと思います。

Happy anniversary ～ 未来に繋がる節目の年 ～

汐入小学校

140周年

汐入小学校は、今年、創立140周年を迎えました。汐入小学校は、学制頒布の1872（明治5）年に創立され、豊島小学校とともに歴史を築いてきた、横須賀市内最古の伝統校です。

記念式典には、地域の皆様、歴代のPTAの役員の皆様、教職員の皆様など、大勢の方々をお招きし、さらに、新聞記者のカメラや、TV局のカメラもあり、大人であっても緊張する場面でしたが、子どもたちは「今も昔もこれからも輝き続ける汐入小140周年おめでとう」と全員で堂々とスローガンを読み上げ、学校創立から140年間の歴史を『140周年の児童のことば・歌』で振り返り、式典を盛り上げました。当日は雨の中、多くの方々のご参加ならびにご協力により、『子どもたちと地域の方々を結ぶ、記憶に残る創立140周年式典』が開催できたことを感謝しております。

田戸小学校

90周年

中央公園へ駆け登ると、屏風絵のような房総半島、真っ青な東京湾、緑豊かな猿島が、颯爽と姿を現します。この美しい自然に包まれるように、眼下に田戸の街並みが広がります。その一角に位置するのが田戸小学校です。本校の歩みは、埋め立てとともに始まりました。その後、関東大震災や太平洋戦争などを乗り越えながら、田戸の街と二人三脚で発展を遂げてきました。最近は児童数も大幅に増え、新たな飛躍への道をたどっています。この街では、日本の良き伝統と未来を感じさせる文化とが鮮やかに“田戸ブランド”を織りなしているのを感じずにはいられません。田戸ブランド―それは、ここに暮らす人々の温かさであり、街全体が醸し出す躍動感・一体感に他なりません。創立90周年を迎えた今、これを継承・発展させて行くことが、本校の使命であると考えます。

さあ、夢に向かって、「はつらつと」「大らかに」「たくましく」進んでいこう！

野比小学校

30周年

野比小学校が創立30周年を迎えましたことを、ＰＴＡ会員の皆様とともに心からお祝い申し上げます。縁あって、子ども2人が本校にお世話になることになり、これを機に一念発起し、昨年からPTA活動を行うようになり2年目を迎えました。

本校では、学校とPTAと地域の皆様が協力して様々な行事に取り組んでおります。学校目標である、豊かな心と自ら学ぶ力を身につけ、たくましく生きる「のびっ子」は学校と私たちPTAと地域の皆様が三者一体となって育つものだと考えております。子どもたちの笑顔、元気、これこそが私たち大人の生きがいです。学校と私たち大人が力をあわせ、今後40年50年と歴史を刻み伝統ある野比小学校にしていきたいと思います。

豊島小学校

140周年

豊島小学校は、明治5年に創立された、横須賀で最も古い学校で、今年で140周年を迎えました。節目を迎え、運動会には140を織り交ぜた競技をとりいれたり、土曜参観では140年の歴史をダイジェスト版にまとめて映像と共に振り返り地域の方にも紹介したり、大きな式典などは行いませんが、様々な手作りの工夫を重ねて140周年をお祝いしています。夏休み明けには玄関で児童によるモザイク画**「140周年記念ペイント」（写真）**を行い、子どもたち全員の手で思い出に残る活動をしました。豊島小学校には、祖父母、親、子と何代にもわたって通われている方が多くいます。また、通学路の安全を毎朝たくさんの地域の方に見守っていただいています。

豊島小学校は、「家族の思い出の場所」として、また「地域の皆さんに愛される場所」として、これからも素晴らしい歴史と伝統を築いていきます。

城北小学校

50周年

郵便葉書１枚5円、ラーメン1杯50円、東京都が世界初1000万人都市となった昭和37年、この年に誕生した城北小学校は今年で創立50周年。

10月27日（土）、土曜登校となった本校は1、2校時に児童たちが学年毎、この日の為に一生懸命練習して来た劇や歌等を体育館で披露しました。5校時目に再度体育館に集まり、教育長や市民混成合唱団「汐風」の皆様をお招きして式典が行われました。児童が下校した後、日頃お世話になっている地域の方々や、以前、城北小にいらっしゃった先生方をお招きし、祝賀会を行いました。

この50年で街の様子は大きく変わり、様々に進化し、豊かに便利になった反面、思いやりや助け合いの心が薄れてきているのでは…と思われる今。忘れてはいけない心を未来の子どもたちにも伝えていきたいと思います。

市P協の歴史

55周年

各学校に歴史があると同じように、市P協も年を重ねてまいりました。事務局に保管されている古い広報紙の綴りから探ってみると、始まりは昭和32年発足のPTA小・中連絡協議会と考えられています。その後各連絡協議会が統合して、横須賀市PTA協議会となりました。市P協結成大会が昭和43年5月13日におこなわれています。55周年、まさしく市P協も節目の年にあたります。当初、事務局は横須賀市教育委員会の生涯学習課に置かれていました。平成13年から自主運営となり、翌年の平成14年1月には平成町の横須賀三浦教育会館5階に事務局を構え、本格的な活動にはいりました。市P協は、横須賀市立小・中・特別支援学校の72校の単位PTAを取りまとめています。これからも市P協は未来に繋がる豊かな学校づくりを視点に多くの問題や施策をPTAの立場として積極的に提言し、新しい時代に向かって成長する子どもたちの幸せを求め、より一層力強く活動していきたいと考えています。

緑ヶ丘女子中学校・高等学校

思いやりと品位ある女性を育てる

中　学　校	６ヶ年一貫コース
高等学校	特進コース 普通コース 幼児教育コース

〒238-0018 横須賀市緑が丘39　TEL 046-822-1651
http://www.midorigaoka.ed.jp/

詳しくは、
Webサイト、携帯サイトで!
創学館　検索
www.so-gakukan.ed.jp

学校法人 翔光学園
横浜創学館高等学校
〒236-0037　横浜市金沢区六浦東1-43-1
Tel.045-781-0631　Fax.045-781-3239

小 学校情報交換会

減災

平成24年12月1日（土）、市立横須賀総合高校にて平成24年度小学校PTA情報交換会が開催されました。市内の小学校の学校長、PTA会長、副会長等、多数の方々に参加していただきました。市P協会長の挨拶、県P協の来年度の関東ブロック神奈川大会のPR、こども安全推進委員会委員長による開催趣旨説明に続き、教育委員会の方による学校防災についての現況報告がありました。

講演は防災アドバイザー減災塾塾長の水島　重光氏の『減災術』についてのお話でした。減災とは自然災害時に発生する被害をいかに軽減していけるかを考えるものです。

「減災」の3原則は①身を守る②生きぬく③助け合うことで、自宅周辺の減災マップを作り、自宅、避難所、病院、危険箇所等を自分の目で確認することが大切で、災害についてしっかりした知識を持ち、自然と共に生きて行くことが重要だそうです。

水島　重光先生

防災について貴重なお話を聞くことができました。

中 学校情報交換会

平成24年12月6日（木）に、ヴェルクよこすかにて平成24年度中学校情報交換会が開催されました。市内中学校の学校長、PTA会長、副会長など総勢68名の参加がありました。市教育委員会　小板橋　貴久氏による「学校現状報告」、県教育委員会　薊（あざみ）　秀俊氏による講演「学校における防災教育」を聴講した後、パネリスト4名と参加者との情報交換及び質疑応答の形式でパネルディスカッションを行いました。

情報交換の場では、県内のある市では市内一斉で小中学校合同引き取り訓練を行った、市内のある地域では中学校・小学校・幼稚園・保育園の4施設合同防災訓練を行った、という事例が紹介されました。

『災害が起こった場合、地域にいる中学生の力が大きな力になります。その為に学校と地域の連携を踏まえた防災対策を各家庭で話し合う必要があります』という市P協赤羽根会長のお話で、中身の濃い2時間15分が終了しました。

防災

薊（あざみ）秀俊先生

人 権講演会

小学校情報交換会に続き、人権講演会が開催されました。

東京工芸大学教授の大島　武氏による「コミュニケーションの極意」についての講演でした。コミュニケーションは全て記号（言語）のやりとりであり誤解が生じるのは当たり前なので、そのことを頭に入れておき、ズレを少しでも減らす努力をすることが必要とのことです。まずは大枠から話しを始め、その後に具体的な内容を相手の反応に合わせゆっくりと話していきます。相手の土俵に立って話すと受け入れられやすく、講演会等では事前に終了時間を知らせておくと、聞き手側が無意識のうちに自分にタイマーをセットします。それにより残り時間がわかるので、長時間でも耐えられるそうです。人は五感のうち視覚から最も多くの情報を取り入れているので、「聞かせる」ことに「見せる」ことをプラスして、さらに相手の心に強く働きかけることができるのだそうです。講演中にはコミュニケーションゲームもあり、楽しい講演会となりました。

大島　武先生

コミュニケーション

★役員のつぶやき★　　**今回は市P協副会長で、衣笠中PTA会長の府馬　功治さんが担当です。**

市P協の役員は、今年で2度目になりますが、その間委員会にも携わってきたので、今年で5年連続参加していることになります。市P協の活動に参加するということは、当然PTA活動の日数は増えますが、その分、PTAが何なのかがよく分かるようになり、単Pに戻っても色々と情報提供ができるようになりました。また他の部会の方と知り合いになれ楽しく活動できるようにもなりました。自分としてはこれが一番大切なことだと思います。市P協をもっと身近に感じてもらい、気軽に参加してもらえればと思います。

日本PTA関東ブロック研究大会静岡大会

平成24年10月20日（土）
全体会会場 ： 静岡県コンベンションアーツセンター
グランシップ大ホール海

神奈川県は平成25年度の関東ブロック研究大会の開催地となるため、県P総勢150名、市P協からも22名が参加し、次年度開催地のPRをしてきました。

わんぱくフェスティバル2012

昨年度は部会のお手伝いとして参加しましたが、今年は企画副委員長として運営に携わりました。横須賀市内の団体が子どもたちの発表の場を創作する為に苦労されていることが良くわかり、市P協としてもサポートしていかなければと思います。

次回は日本PTA関東ブロック研究大会神奈川大会と重なり大変かと思いますが関係団体と協力して続けて頂ければと思います。

市P協 事業委員会 副委員長 長島 勝美

日本 PTA 団体表彰

日本PTA全国協議会より、市P協の平成23年度の活動に対し、団体表彰が贈られました。

横須賀市教育委員会 学力向上シンポジウム

平成24年10月24日（水）
横須賀総合高校SEAホール

保護者代表として、大塚台小 赤羽根 丈行氏、浦賀中 恵津 智子氏が参加し、「学校・家庭は何をすべきか」「学校と家庭で連携して何ができるか」ということを会場全体で話し合いました。

神奈川県 PTA 大会

平成24年11月17日（土） グリーンホール相模大野

団体表彰
明浜小学校、公郷小学校、船越小学校、野比中学校

関東ブロック神奈川大会PRの模様 → 市P協からの参加者が壇上にあがりました。

横須賀市PTA協議会 広報紙コンクール

平成25年2月1日（金）新春のつどいにて、平成24年度広報紙コンクールの表彰式が行われました。

市長賞	小原台小学校	教育長賞	津久井小学校
ＰＴＡ協議会会長賞	夏島小学校	中学校長会会長賞	公郷中学校
小学校長会会長賞	武山小学校	優秀賞	浦郷小学校
		優秀賞	根岸小学校
		優秀賞	馬堀小学校

平成25年度日本PTA関東ブロック研究大会 神奈川にて開催

大会スローガン	「 かながわ学舎（まなびや）～開国の地から　新しい風を～ 」
開催期日	平成25年10月26日（土）～27日（日）
主 催	（社）日本PTA全国協議会・関東ブロックPTA協議会
主 管	神奈川県PTA協議会
大会日程	平成25年10月26日（土）・・分科会　27日（日）・・全体会
開催地	横須賀市（全体会・分科会会場）、逗子市、鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市（分科会会場）
参加人数	分科会　約2，800名　　全体会　約2，000名

神奈川大会ロゴマーク

横須賀総合高校2年　早川　由真さん原案

関東ブロック研究大会って何？

・関東ブロックは私たちの知っている関東と違い、10県4政令市のPTA協議会連合会から構成される協議会です。研究大会は10県4政令市が持ち回りで行っていて、平成25年度は、神奈川県の担当となります。
＊関東ブロックPTA協議会（10県4政令市協議会・連合会会員）
新潟県・茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・さいたま市・千葉県・千葉市・神奈川県・川崎市・横浜市・山梨県・長野県・静岡県

主催者は誰？主催と主管って何？

・（社）日本PTA全国協議会・関東ブロックPTA協議会が主催で、そこからの依頼で神奈川県PTA協議会が主管します。

何のために行うの？

・よりよいPTAづくりのために、多くの会員が集い、お互いに研修して多くのものを地域に持ち帰ることを目的としています。
（過去の目的例）
・関東ブロックPTA会員の皆様が集い、子どもを育む家庭・学校・地域という土壌をよりいっそう豊かで教育力のあるものとすることができるよう、研鑽を積み親睦を深めてまいりたいと考えております。（関東ブロック長野大会）
・青少年を取り巻く生活環境が大きく変化し、PTA活動の在り方について多くの課題が山積しています。このような時期に、緑豊かな豊穣の地「みやぎ」に集い、親として、教師としてそして人として「愛してやまない子どもたちのために、今何をなすべきか」を語り合い実践しましょう（日本PTA全国大会　宮城）

関東ブロックのなかにも被災地がありお互いに助け合っています。大変な状況の中で、頑張って大会に参加しました！という声に熱い思いを感じます。現在横須賀市PTA協議会も、神奈川県PTA協議会と共に、参加してみたい！参加して良かった！と言われるよう企画・準備を進めていますので、皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます！！

編集後記

今年度、新しい試みの広報紙、如何でしたでしょうか？　平成24年度、強力にご協力いただいた広報委員の皆様（敬称略）
◆1部会：鷹取中・坂爪 邦子　◆2部会：沢山小・遠藤 雅代　◆3部会：鶴久保小・菱沼 加代子　◆4部会：城北小・山下 ともこ
◆5部会：山崎小・水野 多恵子　◆6部会：浦賀中・惠津 智子　◆7部会：明浜小・竹内 章子　◆8部会：大楠中・坂本 一美
◆9部会：長沢中・森 美友紀　　◆◆一年間ありがとうございました。広報委員長：野比中・伊東 扶美　副委員長：追浜小・元木 功

創立８０周年記念事業
２０１３年３月　いよいよ
夢・新校舎　完成
新校舎イメージ図（2013年４月移転開校）
学校法人 湘南学院
湘南学院高等学校
４月より住所・電話番号が変わります。
〒239-0835　横須賀市佐原２丁目２番20号
０４６－８３３－３４３３